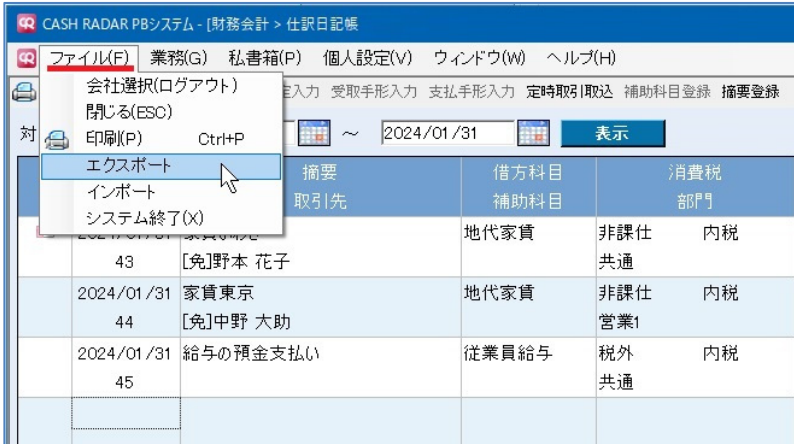
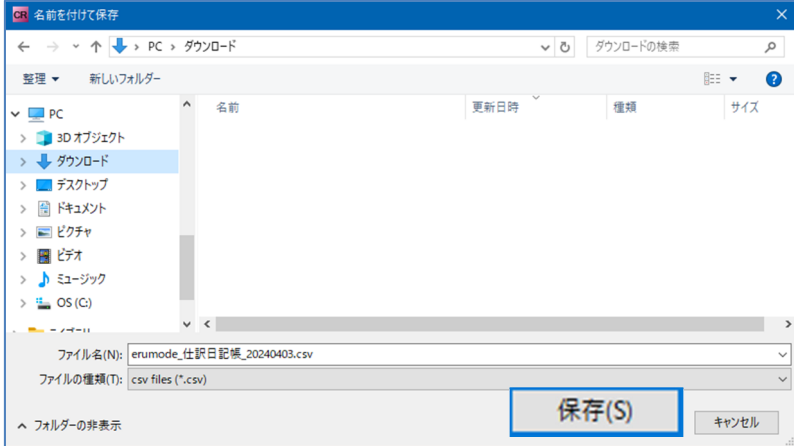



仕訳データのインポート手順

CASH RADAR PB システムでは、[仕訳日記帳] メニューにおいて CSV ファイルを使用した外部仕訳データの取り込み（＝インポート）を行うことができます。

① インポート「ひな型」の作成

<p>(1)</p>	 <p>The screenshot shows the 'CASH RADAR PBシステム - [財務会計] > 仕訳日記帳' window. The 'ファイル(F)' menu is open, and the 'エクスポート' option is highlighted. The main window displays a table of transactions with columns for '取引先', '借方科目', '補助科目', and '消費税 部門'.</p> <table border="1" data-bbox="248 660 1045 952"> <thead> <tr> <th>取引先</th> <th>借方科目</th> <th>補助科目</th> <th>消費税 部門</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>43 [免]野本 花子</td> <td>地代家賃</td> <td>非課仕 共通</td> <td>内税</td> </tr> <tr> <td>2024/01/31 家賃東京</td> <td>地代家賃</td> <td>非課仕 営業1</td> <td>内税</td> </tr> <tr> <td>2024/01/31 給与の預金支払い</td> <td>従業員給与</td> <td>税外 共通</td> <td>内税</td> </tr> </tbody> </table>	取引先	借方科目	補助科目	消費税 部門	43 [免]野本 花子	地代家賃	非課仕 共通	内税	2024/01/31 家賃東京	地代家賃	非課仕 営業1	内税	2024/01/31 給与の預金支払い	従業員給与	税外 共通	内税	<p>仕訳日記帳で仕訳を表示し、画面上部[ファイル(F)]-[エクスポート]の順にクリックします。</p> <p>仕訳は手順(3)で Delete しますので、少ない行数とすることをおすすめします。</p>																																																																																												
取引先	借方科目	補助科目	消費税 部門																																																																																																											
43 [免]野本 花子	地代家賃	非課仕 共通	内税																																																																																																											
2024/01/31 家賃東京	地代家賃	非課仕 営業1	内税																																																																																																											
2024/01/31 給与の預金支払い	従業員給与	税外 共通	内税																																																																																																											
<p>(2)</p>	 <p>The screenshot shows a '名前を付けて保存' (Save As) dialog box. The file name is 'erumode_仕訳日記帳_20240403.csv' and the file type is 'csv files (*.csv)'. The '保存(S)' button is highlighted.</p>	<p>「名前を付けて保存」ウィンドウで任意のフォルダを指定し、[保存] をクリックします。</p>																																																																																																												
<p>(3)</p>	 <p>The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following data:</p> <table border="1" data-bbox="248 1512 1045 1870"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>G</th> <th>H</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td colspan="8">対象年月日:2024年01月31日~2024年01月31日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>E/U付箋フ</td> <td>A/O付箋フ</td> <td>複合仕訳</td> <td>決算修正仕</td> <td>削除</td> <td>日付</td> <td>登録No</td> <td>摘要コード</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td>AO箋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>#####</td> <td>43</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>#####</td> <td>44</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>#####</td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		A	B	C	D	E	F	G	H	1	対象年月日:2024年01月31日~2024年01月31日								2									3	E/U付箋フ	A/O付箋フ	複合仕訳	決算修正仕	削除	日付	登録No	摘要コード	4		AO箋				#####	43		5						#####	44		6						#####	45		7									8									9									10									11									<p>保存された CSV ファイルを開き、4 行目以降の文字をすべて削除 (Delete) します。</p>
	A	B	C	D	E	F	G	H																																																																																																						
1	対象年月日:2024年01月31日~2024年01月31日																																																																																																													
2																																																																																																														
3	E/U付箋フ	A/O付箋フ	複合仕訳	決算修正仕	削除	日付	登録No	摘要コード																																																																																																						
4		AO箋				#####	43																																																																																																							
5						#####	44																																																																																																							
6						#####	45																																																																																																							
7																																																																																																														
8																																																																																																														
9																																																																																																														
10																																																																																																														
11																																																																																																														

仕訳データのインポート手順

② インポート「ひな型」の加工

借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方税区分	借方税計算	借方金額	借方税額
普通預金	ひまわり銀行		対象外		5940	
未払金	NMCカード		対象外		36832	
未払金	社会保険		対象外		830518	
雑費		本社		内税	990	90
普通預金	ひまわり銀行				66300	
普通預金	ひまわり銀行		対象外		189633	
普通預金	ひまわり銀行		対象外		57654	
交際費		本社	課対仕入8%(軽	内税	3580	325
消耗品費		工場	課対仕入10%	内税	585	53
リース料		本社	課対仕入10%	内税	5500	500

外部仕訳ファイル

借方_勘	借方_勘定科目名	借方_補	借方_補助科目名
	普通預金		ひまわり銀行
	未払金		NMCカード
	未払金		社会保険
	雑費		
	普通預金		ひまわり銀行
	普通預金		ひまわり銀行
	普通預金		ひまわり銀行
	交際費		
	消耗品費		
	リース料		

PBS ひな型ファイル

外部仕訳ファイル内の各項目をコピーし、ひな型の該当項目欄に貼り付けます。

借方_勘	借方_勘定科目名	借方_補	借方_補助科目名
1113	普通預金	1	ひまわり銀行
4141	未払金	5	NMCカード
4141	未払金	2	社会保険
6487	雑費		
1113	普通預金	1	ひまわり銀行
1113	普通預金	1	ひまわり銀行
1113	普通預金	1	ひまわり銀行
6456	接待交際費		
6459	消耗品費		
6463	リース料		

外部仕訳ファイルが保持していない項目は直接入力を行う必要があります。

また、PBS のマスタと名称等が異なる項目は、PBS に合わせ修正入力を行う必要があります。

なお、必須項目（次ページに掲載）でない項目は空欄のままでもかまいません。

【ポイント】PBSマスタとの一致条件

- 勘定科目 補助科目 部門 … 「コード」 + 「名称（※）」が完全一致（※部門は略称）
- 消費税 … 「コード」が一致
- 摘要 取引先 … PBS との一致は不要

仕訳データのインポート手順

③ インポート項目一覧

列 A, B, C... →

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	対象年月日:2024年03月01日~2024年04月04日													
2														
3	E/U付箋	A/O付箋	複合仕訳	決算修正	削除	日付	登録No	摘要コード	摘要名	取引先コード	取引先名	借方_勘定	借方_勘定	借方_勘定
4						2024/3/1	83		当月売上高の計上	[適]株式会	1131	売掛金		
5						2024/3/1	84		当月売上高の計上	[適]株式会	1131	売掛金		
6						2024/3/1	85		手数料収入	[適]株式会	1113	普通預金		
7						2024/3/1	86		航空チケット	[適]株式会	6431	旅費交通費		
8						2024/3/1	87		ヒーター故障・修理	[免]阿井ス	6445	修繕費		
9						2024/3/1	88		寄付金支払い	[適]中野商	6469	寄付金		
10						2024/3/1	89		飲食接待費用	株式会社ニ	6436	接待交際費		
11						2024/3/1	90		宅配便料金	丸別	6432	運賃梱包費		
12														

PBS ひな型ファイル

行(縦の項目)

行	1	対象年月日
	2	(空欄)
	3	仕訳のヘッダー項目
	4	仕訳情報 (4行目以降)

列(横の項目)

列	項目名	必須	組	記述内容等
A	E/U 付箋フラグ			EU 付箋を添付する場合「EU 箋」
B	A/O 付箋フラグ			AO 付箋を添付する場合「AO 箋」
C	複合仕訳			記述不要
D	決算修正仕訳			決算修正仕訳の場合「決算」
E	削除			削除済み仕訳とする場合「削除」
F	日付	●		[YYYY/MM/DD]形式 例)2024年1月1日は「2024/01/01」
G	登録 No	●		任意の数値 ・入力値は無視され、インポート時に自動採番される ・同日付の複数行に同じ数値をセットした場合、それらは 1組の「複合仕訳(伝票)」としてインポートされる
H	摘要コード			記述不要
I	摘要名			任意の文字列
J	取引先コード			記述不要
K	取引先名			任意の文字列
L	借方_勘定科目コード	●	●	科目設定におけるコードと同じ数値
M	借方_勘定科目名	●	●	科目設定における名称と同じ文字列

“組”について … 両項目の組み合わせがマスタと完全一致している必要があります

仕訳データのインポート手順

列	項目名	必須	組	記述内容等
N	借方_補助科目コード		●	科目設定におけるコードと同じ数値 補助科目がある勘定科目において空欄とした場合は「補助科目未登録」としてインポートされる
O	借方_補助科目名			科目設定における名称と同じ文字列
P	借方_消費税区分コード			消費税設定におけるコード ・消費税対象外の勘定科目においては記述不要 ・消費税対象の勘定科目において空欄とした場合は、「000 税外」としてインポートされる
Q	借方_消費税名			記述不要
R	借方_消費税率	▲		「10%」「8%」「5%」のいずれか 消費税金額が発生する消費税区分の場合は必須 ・税率 0%の場合は空欄でも可 ・消費税区分と不整合の場合はインポートエラー(例:非課税仕入に対し「10%」とした場合)
S	借方_税表示区分			内税=「1」 外税=「2」 空欄は内税としてインポートされる
T	借方_税表示区分名			記述不要
U	借方_経過措置区分	▲		インボイス経過措置区分 100=「0」 インボイス経過措置区分 80=「1」 ※経過措置適用課税仕入に該当する消費税区分の場合は必須
V	借方_経過措置区分名			記述不要
W	借方_部門コード		●	部門設定におけるコードと同じ数値 部門管理をしている会社において空欄とした場合は「000 共通」としてインポートされる
X	借方_部門名			部門設定における名称と同じ文字列
Y	借方_税込金額	●		税込金額の数値
Z	借方_税抜金額	●		税抜金額の数値
AA	借方_消費税金額	▲		消費税金額の数値 (発生しない場合は空欄 or ゼロ)
AB	貸方_勘定科目コード	●	●	(借方項目 L~R と同様)
AC	貸方_勘定科目名	●		
AD	貸方_補助科目コード		●	
AE	貸方_補助科目名			
AF	貸方_消費税区分コード			
AG	貸方_消費税名			
AH	貸方_消費税率	▲		

仕訳データのインポート手順

列	項目名	必須	組	記述内容等
A I	貸方_税表示区分			(借方項目 S~AA と同様)
A J	貸方_税表示区分名			
A K	貸方_経過措置区分	▲		
A L	貸方_経過措置区分名			
A M	貸方_部門コード		●	
A N	貸方_部門名			
A O	貸方_税込金額	●		
A P	貸方_税抜金額	●		
A Q	貸方_消費税金額	▲		
A R	証 No			
A S	E/U 付箋			任意の文字列 ※A 列に「EU 箋」の記述がある場合
A T	A/O 付箋			任意の文字列 ※B 列に「AO 箋」の記述がある場合

【 注意点 】 消費税金額の整合性

インポート時に消費税金額の再計算は行われません。

よって、CSV ファイル内の税率と消費税金額に不整合があった場合においては、その不整合が解消されない状態で仕訳データが作成されてしまいます。

<例 1> 消費税率「10%」 インボイス経過措置区分「100」

	税込金額	税抜金額	消費税金額
CSV	1,100 円	1,000 円	80 円
結果	<u>1,100 円</u>	<u>1,020 円</u>	<u>80 円</u>

この場合、本来は消費税金額=100 円となるべきところ、CSV の値のとおり 80 円として仕訳が作成されます。

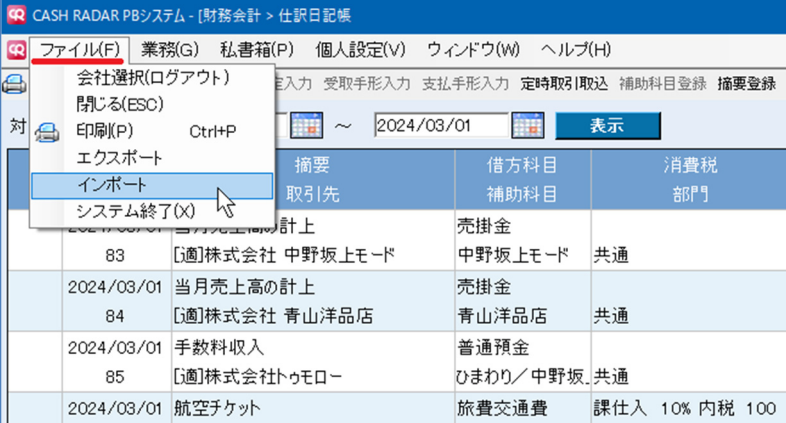
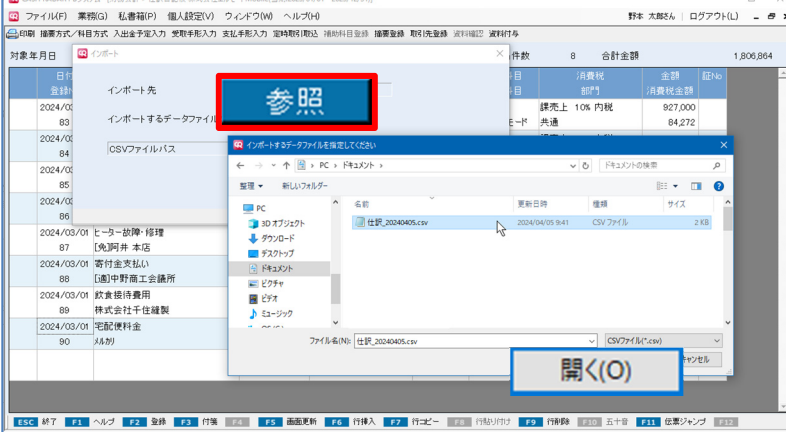
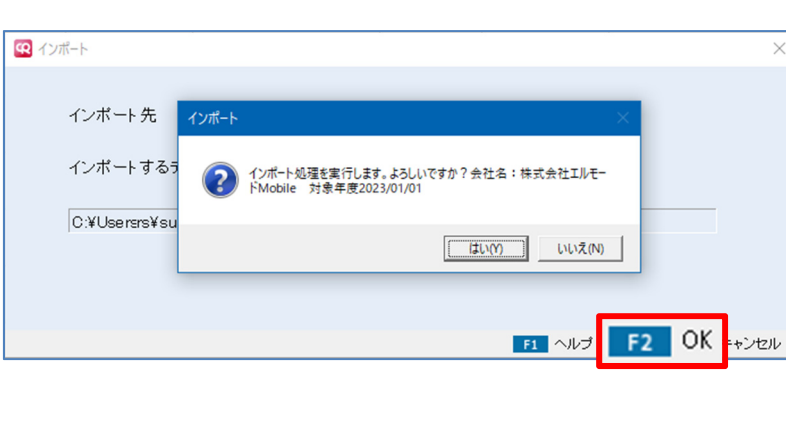
<例 2> 消費税率「10%」 インボイス経過措置区分「80」

	税込金額	税抜金額	消費税金額
CSV	1,100 円	1,020 円	100 円
結果	<u>1,100 円</u>	<u>1,000 円</u>	<u>100 円</u>

この場合、本来は消費税金額=80 円となるべきところ、CSV の値のとおり 100 円として仕訳が作成されます。

仕訳データのインポート手順

④ インポートの実行

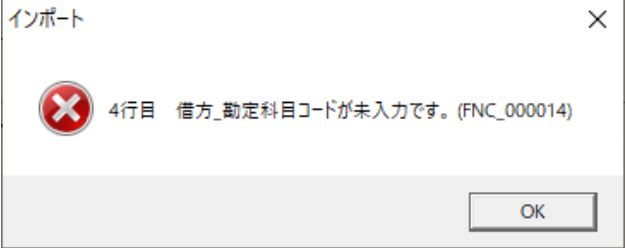
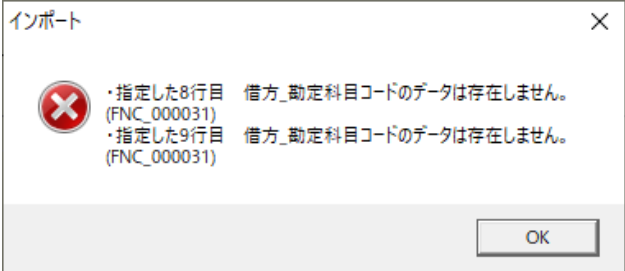
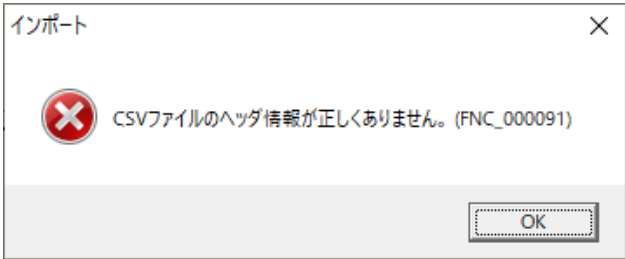
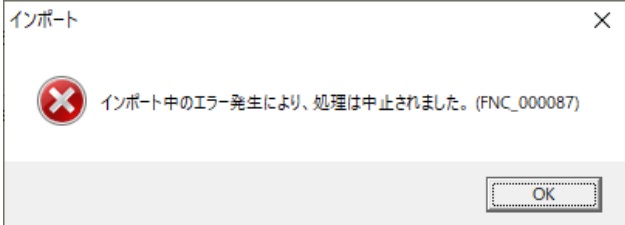
<p>(1)</p>	 <table border="1" data-bbox="248 524 1037 797"> <thead> <tr> <th>摘要</th> <th>借方科目</th> <th>消費税</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>83 [適]株式会社 中野坂上モード</td> <td>中野坂上モード</td> <td>共通</td> </tr> <tr> <td>2024/03/01 当月売上高の計上</td> <td>売掛金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>84 [適]株式会社 青山洋品店</td> <td>青山洋品店</td> <td>共通</td> </tr> <tr> <td>2024/03/01 手数料収入</td> <td>普通預金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>85 [適]株式会社トッモロー</td> <td>ひまわり/中野坂</td> <td>共通</td> </tr> <tr> <td>2024/03/01 航空チケット</td> <td>旅費交通費</td> <td>課仕入 10% 内税 100</td> </tr> </tbody> </table>	摘要	借方科目	消費税	83 [適]株式会社 中野坂上モード	中野坂上モード	共通	2024/03/01 当月売上高の計上	売掛金		84 [適]株式会社 青山洋品店	青山洋品店	共通	2024/03/01 手数料収入	普通預金		85 [適]株式会社トッモロー	ひまわり/中野坂	共通	2024/03/01 航空チケット	旅費交通費	課仕入 10% 内税 100	<p>仕訳日記帳で仕訳を表示し、画面上部[ファイル(F)]-[インポート]の順にクリックします。</p> <p>表示する対象年月日は任意の期間でかまいません。</p>
摘要	借方科目	消費税																					
83 [適]株式会社 中野坂上モード	中野坂上モード	共通																					
2024/03/01 当月売上高の計上	売掛金																						
84 [適]株式会社 青山洋品店	青山洋品店	共通																					
2024/03/01 手数料収入	普通預金																						
85 [適]株式会社トッモロー	ひまわり/中野坂	共通																					
2024/03/01 航空チケット	旅費交通費	課仕入 10% 内税 100																					
<p>(2)</p>		<p>[参照]ボタンをクリックし、ひな型 CSV ファイルを選択します。</p>																					
<p>(3)</p>		<p>[F20K]をクリックし、「インポート処理を実行します。よろしいですか?」のメッセージに対し[はい]を選択します。</p> <p>インポートが実行され、CSV ファイルの内容が仕訳日記帳に追加されます。</p>																					

以上で、インポート作業は完了となります。

仕訳データのインポート手順

⑤

おもなエラーメッセージ

	<p>「○行目 △△が未入力です。」</p> <p>金額や勘定科目など、必須項目が未入力になっている。</p>
	<p>「指定した○行目 △△のデータは存在しません。」</p> <p>CSV のデータと PBS のマスタが一致していない。 (例) CSV で「3335 消耗品費」としている勘定科目が、PBS 科目設定では「6435 消耗品費」と設定されている。</p>
	<p>「CSV ファイルのヘッダ情報が正しくありません。」</p> <p>CSV ファイルのヘッダ情報(=1行目から3行目)に文言違いなどの不備がある。 (例) 3行目「決算修正仕訳」が「決算仕訳」になっている。</p>
	<p>「インポート中のエラーにより、処理は中止されました。」</p> <p>CSV ファイルを開いたままで、インポートを実行している。</p>